

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	話合いの目的を正確に聞き取ること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	司会者が、話合いがまとまるように工夫して進行していることを聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	意見の要点を正確に聞き取ること。		○				○	
④				話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	意見の要点を正確に聞き取ること。		○				○	
⑤		(4)		話すこと・聞くこと 3・4年	オ 司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合うこと	司会者として、互いの考えの共通点や相違点を考え、目的に応じた話合いになるよう適切に進行すること。		○					○
⑥				話すこと・聞くこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	司会者として、みんなが意見を出しやすいように工夫して話し合いを進めようとしていること。	○						○
⑦	2	(1)	①	国語の特質に関する事項 4年	「ひつよう」と読むこと	4年配当の漢字「必」と「要」を組み合わせた熟語「必要」を「ひつよう」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			②	国語の特質に関する事項 4年	「いんしょう」と読むこと	4年配当の漢字「印」と「象」を組み合わせた熟語「印象」を「いんしょう」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			③	国語の特質に関する事項 4年	「つつ(む)」と読むこと	4年配当の漢字「包」を訓読みで「つつ(む)」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			④	国語の特質に関する事項 4年	「つら(なる)」と読むこと	4年配当の漢字「連」を訓読みで「つら(なる)」と正しく読むこと。					○	○	
⑪			⑤	国語の特質に関する事項 3年	「やね」と読むこと	3年配当の漢字「屋」と「根」を組み合わせた熟語「屋根」を「やね」と正しく読むこと。					○	○	
⑫		(2)	①	国語の特質に関する事項 4年	「働(く)」と書くこと	4年配当の漢字「働(く)」を正しく書くこと。					○	○	
⑬			②	国語の特質に関する事項 4年	「希望」と書くこと	4年配当の漢字「希」と「望」を組み合わせた熟語「希望」を正しく書くこと。					○	○	
⑭			③	国語の特質に関する事項 4年	「結(ぶ)」と書くこと	4年配当の漢字「結(ぶ)」を正しく書くこと。					○	○	
⑮			④	国語の特質に関する事項 2年・4年	「風景」と書くこと	2年配当の漢字「風」と4年配当の漢字「景」を組み合わせた熟語「風景」を正しく書くこと。					○	○	
⑯			⑤	国語の特質に関する事項 3年	「曲(がる)」と書くこと	3年配当の漢字「曲(がる)」を正しく書くこと。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑰	2	(3)		国語の特質に関する事項 3・4年	イ-(キ)修飾と被修飾との関係などについて理解をもつこと	「ふわふわと」が修飾していることばを正しくとらえること。					○	○	
⑱		(4)		国語の特質に関する事項 3・4年	イ-(キ)文の構成について初歩的な理解をもつこと	文の構成を理解し、主語を入れ替えた文を適切に書くこと。					○	○	
⑲		(5)	①	国語の特質に関する事項 3年	ウ-(7)簡単な単語について、ローマ字で書くこと	「くまもと」を、ローマ字で正しく書くこと。					○	○	
⑳			②	国語の特質に関する事項 3年	ウ-(7)簡単な単語について、ローマ字で書くこと	「うまカモン」を、ローマ字で正しく書くこと。					○	○	
㉑	3	(1)		読むこと 3・4年	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて文章を読むこと	アナログ時計のいいところを正確に読み取ること。				○		○	
㉒				読むこと 3・4年	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて文章を読むこと	手書きの手帳のいいところを正確に読み取ること。				○		○	
㉓		(2)		読むこと 3・4年	エ 目的や必要に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約したりすること	アナログの道具が長い間、愛用されている秘密を正確に読み取り、一文にまとめること。				○			○
㉔		(3)		読むこと 3・4年	オ 文章を読んで考えたことを発表し合うこと	文章中の例示を参考にして、身の回りにあるアナログの道具のよさについて、自分の考えをまとめること。				○			○
㉕				読むこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	事実と意見との関係を考えて文章を読み取ろうとしていること。	○						○
㉖	4	(1)		書くこと 3・4年	ア 関心のあることなどから書くことを決めること	自分になりたい子どもについて、具体的に説明すること。			○			○	
㉗		(2)		書くこと 3・4年	ア 相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べること	自分が想像した物語の主な出来事を考え、簡潔に書くこと。			○				○
㉘		(3)		書くこと 3・4年	ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じ事例を挙げて書くこと	組み立てメモをもとに、想像した場面の様子や登場人物の行動が分かるように、自分が考えた物語を書くこと。			○				○
㉙				国語の特質に関する事項 3・4年	イ-(エ)句読点を適切に打ち、また、段落の始め、会話の部分などの必要な箇所は行を改めて書くこと	「 」の使い方や句読点の打ち方、改行の仕方などに気を付け、誤字脱字等がないように文章を書くこと。					○	○	
㉚				書くこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	登場人物や場面の設定を工夫しながら、絵を見て想像したことを物語に書こうとしていること。	○						○